

旅するテーブル

まるで食卓ごと世界各国を旅するかのよう、子どもたちとテーブルを囲みながら、世界の料理やそこから見える文化に親しみたいという思いを込めています。

活動メンバー：広島市立大学 国際学部 2年
伊藤綾乃、砂田優衣、西村唯花

共催：三篠公民館、株式会社フレスタ
アドバイザー：教育基盤センター 特任准教授 平尾順平

目的

○イベントを通じて世界各国の料理を食べながらその国の文化などを学び、それぞれの国について考え理解を深めてもらう。

○公民館などの地域の団体と連携を取りながら活動を計画、運営することで、より地域に根差した、持続的な場を提供としていく。

活動内容

○場所：三篠公民館
○対象：主に三篠地域の小学生とその保護者

○イベント内容：
・本大学の留学生が自国の文化や言語、食生活などを紹介
・その国の衣装や遊びを体験
・伝統料理や伝統菓子の調理
・学んだことをクイズで確認
・感じたこと思ったことを共有

第1回



旅するテーブル in マレーシア

2024/8/18

料理：ナシゴレン
ピサンゴレン



第2回



旅するテーブル in フランス

2025/1/25

料理：レモンマドレーヌ
ホットチョコ



参加者の声

- ・留学生と直接話しその国について聞く機会はなかなか無いので勉強になった
- ・子どもでも分かりやすくクイズを交えながら学べてよかった
- ・留学生の方のあたたかな人柄、講師の先生の親しみのある指導、公民館の方と地元の方の連帯等とても楽しかった
- ・次回も参加したい
(参加後アンケートより)

イベントを通して

留学生と協力し、その国の料理を作るだけでなく現地の言葉を話したり、伝統衣装体験をしたりして、日本にいながらもその国の存在を肌で感じられるような国際交流の場を設けることができた。
2回とも参加してくださった方がおられたこと、イベントで作った料理を後日実際に作ったとのお声をいただいたことは、とても嬉しく励みになった。今後はそれらも踏まえて持続的な場にしていきたい。